



2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年5月13日

上場会社名 株式会社 福井銀行

上場取引所 東

コード番号 8362 URL <https://www.fukuibank.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表執行役頭取

(氏名) 林 正博

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループマネージャー

(氏名) 西村 昭弘

TEL 0776-24-2030

定時株主総会開催予定日 2022年6月25日

配当支払開始予定日

2022年6月3日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月27日

特定取引勘定設置の有無

無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	45,790	9.3	△754	—	4,440	73.8
2021年3月期	41,883	2.8	4,234	24.0	2,553	19.3

(注) 包括利益 2022年3月期 △3,171百万円 (—%) 2021年3月期 13,824百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	188.96	—	3.2	△0.0	△1.6
2021年3月期	107.48	—	1.9	0.1	9.9

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 ー百万円 2021年3月期 ー百万円

(注)「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式がないので記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	4,191,354	140,620	3.1	5,679.84
2021年3月期	3,513,315	136,607	3.8	5,736.08

(参考) 自己資本 2022年3月期 132,997百万円 2021年3月期 136,607百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	186,537	111,200	△1,764	1,199,210
2021年3月期	483,845	△53,767	△976	903,247

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	1,203	46.5	0.9
2022年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	1,180	26.4	0.8
2023年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		—	

3. 2023年 3月期の連結業績予想(2022年 4月 1日～2023年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)				
第2四半期(累計) 通期	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%
	1,600	△2.3	1,000	52.0
	2,900	484.1	1,700	△61.7

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：有
新規 1 社 (社名) 株式会社福邦銀行、除外 — 社 (社名)
(注)詳細は、【添付資料】P. 15「企業結合等関係」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：有
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(注)詳細は、【添付資料】P. 13「会計方針の変更」「会計上の見積りの変更に関する注記」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期	24,144,669 株	2021年3月期	24,144,669 株
② 期末自己株式数	2022年3月期	728,937 株	2021年3月期	329,166 株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	23,498,717 株	2021年3月期	23,758,698 株

(参考)個別業績の概要

2022年3月期の個別業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は対前期増減率)					
	経常収益		経常利益		当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円 %
2022年3月期	33,672	1.1	584	△81.2	491 △75.7
2021年3月期	33,282	2.3	3,122	22.6	2,027 9.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	20.93	—
2021年3月期	85.34	—

(注)「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式がないので記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	3,708,623	120,061	3.2	5,127.36
2021年3月期	3,504,203	127,347	3.6	5,347.24

(参考) 自己資本 2022年3月期 120,061百万円 2021年3月期 127,347百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。
(注)詳細は、【添付資料】P. 3「1. 経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況」をご覧ください。

【添付資料】

目 次

1. 経営成績等の概況	3
(1) 当期の経営成績の概況	3
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(表示方法の変更)	13
(会計上の見積りの変更に関する注記)	13
(会計上の見積りに関する注記)	14
(追加情報)	15
(企業結合等関係)	15
(セグメント情報)	16
(1株当たり情報)	16
4. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表【福井銀行単体】	18
(2) 損益計算書【福井銀行単体】	21
(3) 株主資本等変動計算書【福井銀行単体】	23
(4) 貸借対照表【福邦銀行単体】	27
(5) 損益計算書【福邦銀行単体】	29
5. その他	30
6. 補足情報《2021年度決算資料》	31
(1) 総括	31
(2) 損益状況	32
(3) 業務純益	35
(4) 利鞘	35
① 全店	35
② 国内業務部門	35
(5) ROE	37
(6) 有価証券関係損益	38

(7) 有価証券の時価評価	39
(8) 自己資本比率(国内基準)	40
(9) リスク管理債権の状況	41
(10) 貸倒引当金の状況	42
(11) リスク管理債権に対する引当率	42
(12) 金融再生法開示債権	43
(13) 金融再生法開示債権の保全状況	44
(14) 貸出金の状況	45
①業種別貸出金	45
②消費者ローンおよび中小企業等貸出金残高	46
③貸出金残高（末残・平残）	47
(15) 預金等の状況	47
① 預金等残高（末残・平残）	47
② 個人・法人別預金等残高（含む譲渡性預金）	48
③ 預り資産残高	48
(16) 2023年3月期業績予想	49

- (注) 1 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
- 2 「6. 補足情報」において、【二行合算】とあるものは、
 当行単体と株式会社福邦銀行単体を単純に合計したものであり、
 当行連結と合致するものではありません。

1. 経営成績等の概況

当行と株式会社福邦銀行（以下、「福邦銀行」という。）は、2021年5月14日に両行間で締結した資本業務提携契約書に基づき、2021年10月1日に福邦銀行が実施した普通株式による第三者割当増資を当行が引受けを行い、当行は福邦銀行を連結子会社といたしました。

これにより、当行グループは、福邦銀行の連結財務諸表上の資産・負債を時価評価したうえで、当連結会計年度より福邦銀行を含めた連結財務諸表を作成しております。このため、当行グループの前連結会計年度と当連結会計年度の連結財務諸表との間における比較可能性を鑑み、「(1)当期の経営成績の概況」、「(2)当期の財政状態の概況」及び「(3)当期のキャッシュ・フローの概況」においては対前年比較を省略しております。

なお、当連結会計年度の連結経営成績は、当行の当連結会計年度の連結経営成績を基礎に、福邦銀行の2021年10月1日から2022年3月31日までの連結経営成績を連結したものととなります。

(1) 当期の経営成績の概況

当期の日本経済は新型コロナウイルス感染症や世界経済の先行き不透明感により一進一退の状況が続きました。上半期は堅調な生産活動により回復基調にあったものの、半導体などの部品調達の停滞や感染症拡大による消費活動の抑制により、再びマイナス成長の局面となりました。下半期は新型コロナウイルス感染者数の減少により消費活動は回復基調にあったものの、資源価格の高騰やウクライナ情勢による先行き不透明感により、企業活動は一部停滞がみられました。今後は、引続きウクライナ情勢や国際金融資本市場の動向にも注意が必要な状況にあります。

福井県内経済においては、宿泊、交通、飲食サービスは厳しい状況が続くものの、生産活動は持ち直しの傾向がみられました。また、北陸新幹線敦賀延伸関連工事を中心とした公共投資が引続き見込まれ、県内経済の底支えが期待されます。一方で、不確実性の高まっている世界経済および日本経済の変動による県内経済への影響には注意が必要な状況にあります。

以上のような状況のなかで、当連結会計年度の当行及び連結子会社8社の連結ベースでの業績は、次のとおりとなりました。

損益状況につきましては、経常収益は、457億90百万円となりました。経常費用は、465億45百万円となりました。したがって、経常損益は、7億54百万円の経常損失となりました。

福邦銀行を連結子会社としたことに係る負ののれん発生益46億58百万円を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は44億40百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

主要勘定につきましては、譲渡性預金を含めた預金等の期末残高は3兆3,197億円となりました。貸出金の期末残高は2兆1,381億円となりました。有価証券の期末残高は7,483億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローは、次のとおりとなりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、1,865億円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、1,112億円の収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、17億円の支出となりました。

以上の結果、期末の現金及び現金同等物の残高は、1兆1,992億円となりました。

(4) 今後の見通し

当行グループの2023年3月期通期の業績につきましては、経常利益29億円、親会社株主に帰属する当期純利益17億円を予想しております。また、当行単体では、経常利益17億円、当期純利益11億円を予想しております。

なお、上記業績予想につきましては、本資料発表日現在において、入手可能な情報を前提としており、今後、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期間にわたり継続する場合には、与信関係費用の更なる増加等、当行の業績予想が変更となる可能性があります。今後、公表すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、日本国内を中心に業務を展開しており、また、連結財務諸表の期間比較可能性等も考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、今後の国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

（1）連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
現金預け金	903,663	1,200,220
買入金銭債権	906	941
商品有価証券	482	399
金銭の信託	6,502	6,802
有価証券	725,306	748,305
貸出金	1,790,164	2,138,111
外国為替	7,533	9,757
その他資産	53,215	63,309
有形固定資産	30,294	31,462
建物	13,114	13,435
土地	14,930	15,897
リース資産	23	112
建設仮勘定	210	107
その他の有形固定資産	2,015	1,908
無形固定資産	264	1,222
ソフトウェア	207	1,130
その他の無形固定資産	56	91
繰延税金資産	935	1,466
支払承諾見返	8,567	8,747
貸倒引当金	△14,521	△19,394
資産の部合計	3,513,315	4,191,354
負債の部		
預金	2,672,053	3,248,598
譲渡性預金	102,842	71,139
売現先勘定	71,947	27,507
債券貸借取引受入担保金	8,673	9,525
借入金	475,895	647,870
外国為替	99	88
その他負債	24,604	27,542
賞与引当金	229	443
役員賞与引当金	8	10
退職給付に係る負債	5,373	6,039
役員退職慰労引当金	-	110
役員株式給付引当金	166	192
睡眠預金払戻損失引当金	228	236
偶発損失引当金	183	204
耐震対応損失引当金	312	-
ポイント引当金	66	67
債務保証損失引当金	70	-
繰延税金負債	2,957	-
再評価に係る繰延税金負債	2,426	2,407
支払承諾	8,567	8,747
負債の部合計	3,376,707	4,050,733

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部		
資本金	17,965	17,965
資本剰余金	5,972	5,972
利益剰余金	89,132	92,386
自己株式	△617	△1,156
株主資本合計	112,452	115,167
その他有価証券評価差額金	18,709	12,446
繰延ヘッジ損益	△27	△4
土地再評価差額金	5,471	5,465
退職給付に係る調整累計額	1	△78
その他の包括利益累計額合計	24,155	17,829
非支配株主持分	－	7,622
純資産の部合計	136,607	140,620
負債及び純資産の部合計	3,513,315	4,191,354

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
経常収益	41,883	45,790
資金運用収益	24,998	27,026
貸出金利息	16,026	17,993
有価証券利息配当金	8,230	7,687
コールローン利息及び買入手形利息	4	28
預け金利息	172	836
その他の受入利息	563	480
役務取引等収益	7,666	8,212
その他業務収益	7,735	8,730
その他経常収益	1,482	1,822
償却債権取立益	272	256
その他の経常収益	1,209	1,565
経常費用	37,648	46,545
資金調達費用	247	82
預金利息	226	169
譲渡性預金利息	22	18
コールマネー利息及び売渡手形利息	19	3
売現先利息	△186	△220
債券貸借取引支払利息	53	31
借入金利息	30	10
その他の支払利息	80	69
役務取引等費用	2,501	2,802
その他業務費用	8,962	12,033
営業経費	23,194	25,791
その他経常費用	2,742	5,835
貸倒引当金繰入額	1,415	2,778
貸出金償却	586	1,236
その他の経常費用	740	1,819
経常利益(又は経常損失(△))	4,234	△754
特別利益	154	4,723
固定資産処分益	15	34
耐震対応損失引当金戻入益	139	30
負ののれん発生益	-	4,658
特別損失	127	871
固定資産処分損	36	71
減損損失	90	799
税金等調整前当期純利益	4,262	3,097
法人税、住民税及び事業税	1,705	672
法人税等調整額	3	△875
法人税等合計	1,708	△203
当期純利益	2,553	3,300
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	-	△1,140
親会社株主に帰属する当期純利益	2,553	4,440

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	2,553	3,300
その他の包括利益	11,270	△6,472
その他有価証券評価差額金	11,296	△6,426
繰延ヘッジ損益	△25	23
退職給付に係る調整額	△0	△69
包括利益	13,824	△3,171
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	13,824	△1,879
非支配株主に係る包括利益	-	△1,292

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,965	5,972	87,758	△844	110,852
当期変動額					
剰余金の配当			△1,203		△1,203
土地再評価差額金の取崩			22		22
親会社株主に帰属する当期純利益			2,553		2,553
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		0		228	228
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	0	1,373	226	1,600
当期末残高	17,965	5,972	89,132	△617	112,452

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,412	△1	5,494	1	12,907	—	123,759
当期変動額							
剰余金の配当							△1,203
土地再評価差額金の取崩							22
親会社株主に帰属する当期純利益							2,553
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							228
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減							—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	11,296	△25	△22	△0	11,247	—	11,247
当期変動額合計	11,296	△25	△22	△0	11,247	—	12,847
当期末残高	18,709	△27	5,471	1	24,155	—	136,607

当連結会計年度(自2021年4月1日 至2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,965	5,972	89,132	△617	112,452
当期変動額					
剰余金の配当			△1,191		△1,191
土地再評価差額金の取崩			5		5
親会社株主に帰属する当期純利益			4,440		4,440
自己株式の取得				△654	△654
自己株式の処分				115	115
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△0			△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△0	3,254	△538	2,715
当期末残高	17,965	5,972	92,386	△1,156	115,167

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,709	△27	5,471	1	24,155	—	136,607
当期変動額							
剰余金の配当							△1,191
土地再評価差額金の取崩							5
親会社株主に帰属する当期純利益							4,440
自己株式の取得							△654
自己株式の処分							115
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減						8,915	8,915
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△6,262	23	△5	△80	△6,325	△1,292	△7,618
当期変動額合計	△6,262	23	△5	△80	△6,325	7,622	4,012
当期末残高	12,446	△4	5,465	△78	17,829	7,622	140,620

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,262	3,097
減価償却費	1,159	1,538
減損損失	90	799
負ののれん発生益	-	△4,658
貸倒引当金の増減(△)	813	2,066
賞与引当金の増減額(△は減少)	1	△4
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	0	2
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	-	5
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△31	35
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	22	25
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△43	△40
偶発損失引当金の増減(△)	△28	△15
耐震対応損失引当金の増減額(△は減少)	△139	△312
ポイント引当金の増減額(△は減少)	12	0
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	70	△70
資金運用収益	△24,998	△27,026
資金調達費用	247	82
有価証券関係損益(△)	1,171	3,843
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△55	△46
為替差損益(△は益)	△6,565	△7,857
固定資産処分損益(△は益)	21	37
貸出金の純増(△)減	△70,974	△22,700
預金の純増減(△)	266,233	136,925
譲渡性預金の純増減(△)	20,115	△31,702
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	258,711	149,975
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△34	254
コールローン等の純増(△)減	45	△35
コールマネー等の純増減(△)	6,979	△44,439
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	583	851
商品有価証券の純増(△)減	108	83
外国為替(資産)の純増(△)減	1,004	△2,037
外国為替(負債)の純増減(△)	△96	△10
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	451	△968
資金運用による収入	25,504	27,630
資金調達による支出	△434	△83
その他	1,535	2,767
小計	485,744	188,012
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,898	△1,474
営業活動によるキャッシュ・フロー	483,845	186,537

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△231,825	△156,411
有価証券の売却による収入	73,069	133,501
有価証券の償還による収入	109,527	63,783
金銭の信託の増加による支出	-	△300
有形固定資産の取得による支出	△4,561	△621
無形固定資産の取得による支出	△17	△220
有形固定資産の売却による収入	44	197
無形固定資産の売却による収入	-	1
資産除去債務の履行による支出	△5	△14
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	71,283
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,767	111,200
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,203	△1,191
自己株式の取得による支出	△1	△654
自己株式の売却による収入	228	115
リース債務の返済による支出	-	△33
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△976	△1,764
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△9
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	429,092	295,963
現金及び現金同等物の期首残高	474,154	903,247
現金及び現金同等物の期末残高	903,247	1,199,210

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 令和 2 年(2020 年)3 月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 令和元年(2019 年)7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第 19 項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第 10 号 令和元年(2019 年)7 月 4 日)第 44-2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(投資信託に係る収益、費用の計上区分の変更)

従来当行においては、投資信託の解約損益は、「資金運用収益」の「有価証券利息配当金」に計上しておりましたが、当連結会計年度より、投資信託の銘柄毎に、益の場合は「資金運用収益」の「有価証券利息配当金」に計上し、損の場合は「その他業務費用」に計上する処理に変更いたしました。

この変更は、株式会社福邦銀行の連結子会社化に伴う連結グループ会計方針の統一を契機として、投資信託による運用の成果についてより適切に表示できると判断したことによるものであります。

この変更により、従来の方策によった場合と比べて、当連結会計年度の有価証券利息配当金、資金運用収益及び経常収益が 2,334 百万円増加し、その他業務費用及び経常費用が 2,334 百万円増加しておりますが、経常損失以降の損益に影響はありません。

(表示方法の変更)

(団体信用生命保険等の受取配当金に係る収益、費用の計上区分の変更)

従来当行においては、住宅ローン等の団体信用生命保険等の受取配当金は、「その他経常収益」に計上しておりましたが、株式会社福邦銀行の連結子会社化に伴う連結グループ表示方法の統一を契機として、表示方法を見直した結果、支払保険料から受取配当金を控除した額を費用として計上することが、本来負担すべき保険料を表示するという観点からより適切であると判断し、当連結会計年度より「役務取引等費用」に計上しております。

なお、この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前連結会計年度の連結損益計算書に表示しておりました「その他経常収益」1,980 百万円、「その他の経常収益」1,707 百万円及び「役務取引等費用」2,999 百万円は、「その他経常収益」1,482 百万円、「その他の経常収益」1,209 百万円及び「役務取引等費用」2,501 百万円として表示しております。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

(貸倒引当金の計上方法の変更)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、急激な経済環境の悪化等による信用リスクの高まりに対応するために、当連結会計年度より要管理先以外の要注意先債権のうち、要管理先相当

の支援を必要とする債務者に対する債権については、当該債権に要管理先債権相当の予想損失額を見込んで計上しております。

この見積りの変更により、当連結会計年度末の貸倒引当金は1,240百万円増加し、経常損失は同額増加し、税金等調整前当期純利益は同額減少しております。

(会計上の見積りに関する注記)

会計上の見積りにより当連結会計年度に係る連結財務諸表にその額を計上した項目であって、翌連結会計年度に係る連結財務諸表に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

①貸倒引当金

ア.当連結会計年度に係る連結財務諸表に計上した金額

貸倒引当金 19,394百万円

上記金額のうち、連結親会社である当行及び銀行業を営む連結子会社において計上している貸倒引当金の合計は17,931百万円であり、大部分を占めております。

以下に記載する貸倒引当金の算出方法等については、主に当行及び銀行業を営む連結子会社について記載しております。

イ.識別した項目に係る重要な会計上の見積りの内容に関する理解に資する情報

(ア)算出方法

貸倒引当金の算出に当たっては、自己査定の結果に基づき、債務者区分(正常先、要注意先、破綻懸念先、実質破綻先及び破綻先)を決定し、区分に係る債権につき、信用リスクの程度に応じた貸倒引当金を計上しております。

債務者区分の判定は、債務者の財務情報を用いた定量的判定を基礎とし、業種の特性を踏まえ、事業の継続性と収益性の見通し、経営改善計画等の妥当性、金融機関等の支援状況及び新型コロナウイルス感染症の影響等の定性的な情報を加味して判定しております。

なお、合理的で実現可能性の高い経営改善計画等に沿った金融支援の実施により経営再建が開始された場合には、要注意先に区分し当該貸出金は貸出条件緩和債権には該当しないものとしております。

(イ)主要な仮定

主要な仮定は、「債務者区分の判定における業種の特性を踏まえた事業の継続性と収益性の見通し、経営改善計画等の妥当性、金融機関の支援状況」であり、特に「合理的で実現可能性の高い経営改善計画等による将来の業績回復見込みや事業の持続可能性」であります。これらの仮定は債務者毎に個別に評価し設定しております。

なお、当連結会計年度末においても新型コロナウイルス感染症の感染拡大は依然として続いており、その影響は当面続くものと想定しております。ただし、当該影響は全業種に及んでいるものの、信用リスクに大きな影響が懸念されるのは個社要因が大きいとの仮定のもと、当該影響により懸念される損失に備えるため、体力が乏しい未保全額が一定以上の破綻懸念先等の債務者向け貸出金等について、キャッシュ・フロー見積法により貸倒引当金を計上しております。

さらに、当連結会計年度より、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、急激な経済環境の悪化等による信用リスクが高まることを想定しております。当行においては、要管理先以外の要注意先債権のうち、要管理先相当の支援を必要とする債務者に対する債権については、経済環境の悪化等の影響が大きいとの仮定の下、当該債権に要管理先債権相当の予想損失額を見込んで計上しております。

(ウ)翌連結会計年度に係る連結財務諸表に及ぼす影響

新型コロナウイルス感染症の感染状況やその経済への影響などにより、当初の見積りに用いた仮定が変化した場合には、翌連結会計年度に貸倒引当金の積み増しが必要となるなど、重要な影響を及ぼす可能性があります。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う貸倒引当金の見積りについて)

当連結会計年度における新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う貸倒引当金の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した内容から重要な変更はありません。

(企業結合等関係)

(福邦銀行の子会社化について)

当行と福邦銀行は、2021年5月14日に両行間で締結した資本業務提携契約書に基づき、2021年10月1日に福邦銀行が実施した普通株式による第三者割当増資を当行が引受けを行い、当行は福邦銀行を連結子会社といたしました。その内容等につきましては以下のとおりであります。

①企業結合の概要

ア. 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	事業の内容
株式会社福邦銀行	銀行業

イ. 企業結合を行う主な理由及び決定に至った主な根拠

企業結合により引き続き地域における金融仲介機能を発揮していくために適切な自己資本を確保するとともに、業務提携の更なる加速・深化として、両行におけるシナジー創出の早期実現と効果の最大化が可能になると考えております。また、企業結合後も両行の2ブランドを維持することで、それぞれの強みを活かした金融グループとして一層の地域経済の持続的発展への貢献や、これまで以上に質の高いお客さま向けサービスの提供を行っていくため、企業結合に至ったものであります。

ウ. 企業結合日

2021年10月1日

エ. 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得(第三者割当増資)

オ. 結合後企業の名称

変更はありません。

カ. 取得した議決権比率

51.98%

キ. 取得企業を決定するに至った主な根拠

当行が現金を対価として株式を取得したため

②当連結会計年度に係る連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2021年10月1日から2022年3月31日

③被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金預け金	5,000百万円
取得原価	—	5,000百万円

④主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 66百万円

⑤負ののれん発生益の金額及び発生原因

ア. 負ののれん発生益の金額

4,658 百万円

イ. 発生原因

取得原価が被取得企業の企業結合時における時価純資産の持分相当額を下回ったため、その差額を負ののれん発生益として認識しております。

⑥企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

ア. 資産の額

資産合計	485,595 百万円
うち現金預け金	77,131 百万円
うち有価証券	73,400 百万円
うち貸出金	325,246 百万円

イ. 負債の額

負債合計	467,021 百万円
うち預金	439,619 百万円

⑦当該企業結合が当連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度に係る連結財務諸表に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

経常収益	4,642 百万円
経常利益	207 百万円
親会社に帰属する	114 百万円
当期純利益	

上記概算影響額は、被取得企業である株式会社福邦銀行の2021年4月1日から2021年9月30日までの中間連結損益計算書に基づき算出いたしました。

なお、上記概算額につきましては、有限責任あずさ監査法人の監査を受けておりません。

(セグメント情報)

当連結会計年度（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当行グループは、従来「銀行業」、「リース業」及び「その他」を事業セグメントとしておりましたが、当連結会計年度より「総合金融サービス業」の単一セグメントに変更しております。

この変更は、当行が2021年10月1日に福邦銀行を連結子会社としたことを契機として、今後当行が行おうとしているグループ運営体制を踏まえて事業セグメントの定義を見直した結果、当行グループの事業を1つの事業セグメントと考え、総合金融サービスを提供する「総合金融サービス業」の単一セグメントとすることが適切であると判断したことによるものです。

この変更により、当行グループは単一セグメントとなることから、当連結会計年度のセグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 〔 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日 〕
1株当たり純資産額	5,679円84銭
1株当たり当期純利益	188円96銭

(注) 1 1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであ

ります。

① 1株当たり純資産額

		当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	140,620
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	7,622
うち非支配株主持分	百万円	7,622
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	132,997
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	23,415

② 1株当たり当期純利益

		当連結会計年度 〔 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日 〕
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	4,440
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	4,440
普通株式の期中平均株式数	千株	23,498

(注) 2 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないので記載しておりません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表【福井銀行単体】

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
資産の部		
現金預け金	903,541	1,115,613
現金	31,512	35,201
預け金	872,028	1,080,412
買入金銭債権	906	941
商品有価証券	482	399
商品国債	437	369
商品地方債	44	29
金銭の信託	6,502	6,802
有価証券	726,255	692,253
国債	74,445	102,693
地方債	97,124	99,508
社債	190,846	181,668
株式	40,382	43,227
その他の証券	323,456	265,156
貸出金	1,801,043	1,824,173
割引手形	3,501	3,562
手形貸付	30,713	29,932
証書貸付	1,572,538	1,588,111
当座貸越	194,290	202,566
外国為替	7,533	9,670
外国他店預け	6,495	7,416
買入外国為替	1,038	2,254
その他資産	32,183	34,392
未収収益	2,120	1,786
金融派生商品	1,657	812
金融商品等差入担保金	1,628	2,185
その他の資産	26,778	29,609
有形固定資産	30,091	28,839
建物	13,003	12,527
土地	14,898	14,608
リース資産	26	16
建設仮勘定	210	107
その他の有形固定資産	1,952	1,578
無形固定資産	202	255
ソフトウェア	186	240
その他の無形固定資産	16	14
繰延税金資産	-	688
支払承諾見返	8,567	8,611
貸倒引当金	△13,107	△14,019
資産の部合計	3,504,203	3,708,623

（単位：百万円）

	前事業年度 (2021年 3 月 31 日)	当事業年度 (2022年 3 月 31 日)
負債の部		
預金	2,674,910	2,815,512
当座預金	230,927	245,070
普通預金	1,511,533	1,602,434
貯蓄預金	13,569	14,329
通知預金	4,975	4,482
定期預金	856,448	863,235
定期積金	7,280	4,706
その他の預金	50,175	81,254
譲渡性預金	108,842	77,139
売現先勘定	71,947	27,507
債券貸借取引受入担保金	8,673	9,525
借入金	475,895	625,395
借入金	475,895	625,395
外国為替	99	88
売渡外国為替	4	3
未払外国為替	94	84
その他負債	16,224	16,271
未払法人税等	366	101
未払費用	498	505
前受収益	554	607
給付補填備金	0	0
金融派生商品	2,060	2,458
金融商品等受入担保金	595	232
リース債務	29	18
その他の負債	12,120	12,347
賞与引当金	197	191
役員賞与引当金	8	10
退職給付引当金	5,376	5,334
役員株式給付引当金	166	192
睡眠預金払戻損失引当金	228	189
偶発損失引当金	183	166
耐震対応損失引当金	312	-
ポイント引当金	14	15
債務保証損失引当金	70	-
繰延税金負債	2,710	-
再評価に係る繰延税金負債	2,426	2,407
支払承諾	8,567	8,611
負債の部合計	3,376,856	3,588,562

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
純資産の部		
資本金	17,965	17,965
資本剰余金	2,657	2,657
資本準備金	2,614	2,614
その他資本剰余金	43	43
利益剰余金	83,203	82,509
利益準備金	17,965	17,965
その他利益剰余金	65,237	64,543
圧縮積立金	398	387
別途積立金	61,930	62,930
繰越利益剰余金	2,909	1,226
自己株式	△617	△1,156
株主資本合計	103,209	101,976
その他有価証券評価差額金	18,693	12,623
繰延ヘッジ損益	△27	△4
土地再評価差額金	5,471	5,465
評価・換算差額等合計	24,138	18,084
純資産の部合計	127,347	120,061
負債及び純資産の部合計	3,504,203	3,708,623

(2) 損益計算書【福井銀行単体】

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
(単位：百万円)		
経常収益	33,282	33,672
資金運用収益	24,515	23,922
貸出金利息	16,068	15,959
有価証券利息配当金	8,227	7,098
コールローン利息	4	28
預け金利息	172	781
その他の受入利息	42	53
役務取引等収益	6,151	6,186
受入為替手数料	2,209	2,076
その他の役務収益	3,941	4,109
その他業務収益	1,159	1,774
外国為替売買益	169	343
国債等債券売却益	971	1,073
国債等債券償還益	-	357
その他の業務収益	19	0
その他経常収益	1,456	1,789
償却債権取立益	272	245
株式等売却益	857	1,195
金銭の信託運用益	55	46
その他の経常収益	270	301
経常費用	30,159	33,088
資金調達費用	246	57
預金利息	226	150
譲渡性預金利息	22	18
コールマネー利息	19	3
売現先利息	△186	△220
債券貸借取引支払利息	53	31
借用金利息	29	10
その他の支払利息	80	64
役務取引等費用	3,214	3,140
支払為替手数料	518	438
その他の役務費用	2,696	2,702
その他業務費用	2,537	4,335
商品有価証券売却損	4	3
国債等債券売却損	1,790	3,644
国債等債券償却	621	448
その他の業務費用	120	238
営業経費	21,673	21,536
その他経常費用	2,488	4,018
貸倒引当金繰入額	1,176	1,128
貸出金償却	586	1,234
株式等売却損	371	425
株式等償却	257	1,097
その他の経常費用	96	131
経常利益	3,122	584

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
特別利益	361	57
固定資産処分益	15	26
耐震対応損失引当金戻入益	139	30
子会社清算益	206	-
特別損失	126	440
固定資産処分損	35	55
減損損失	90	385
税引前当期純利益	3,357	201
法人税、住民税及び事業税	1,348	425
法人税等調整額	△18	△716
法人税等合計	1,330	△290
当期純利益	2,027	491

(3) 株主資本等変動計算書【福井銀行単体】

前事業年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	17,965	2,614	43	2,657
当期変動額				
剰余金の配当				
圧縮積立金の積立				
圧縮積立金の取崩				
別途積立金の積立				
土地再評価差額金の取崩				
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			0	0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	—	—	0	0
当期末残高	17,965	2,614	43	2,657

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	17,965	404	60,930	3,056	82,356	△844	102,135
当期変動額							
剰余金の配当				△1,203	△1,203		△1,203
圧縮積立金の積立		6		△6	—		—
圧縮積立金の取崩		△11		11	—		—
別途積立金の積立			1,000	△1,000	—		—
土地再評価差額金の取崩				22	22		22
当期純利益				2,027	2,027		2,027
自己株式の取得						△1	△1
自己株式の処分						228	228
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	△5	1,000	△147	847	226	1,074
当期末残高	17,965	398	61,930	2,909	83,203	△617	103,209

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額 金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	7,406	△1	5,494	12,899	115,034
当期変動額					
剰余金の配当					△1,203
圧縮積立金の積立					—
圧縮積立金の取崩					—
別途積立金の積立					—
土地再評価差額金の取崩					22
当期純利益					2,027
自己株式の取得					△1
自己株式の処分					228
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	11,287	△25	△22	11,238	11,238
当期変動額合計	11,287	△25	△22	11,238	12,312
当期末残高	18,693	△27	5,471	24,138	127,347

当事業年度(自2021年4月1日 至2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	17,965	2,614	43	2,657
当期変動額				
剰余金の配当				
圧縮積立金の積立				
圧縮積立金の取崩				
別途積立金の積立				
土地再評価差額金の取崩				
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	17,965	2,614	43	2,657

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	17,965	398	61,930	2,909	83,203	△617	103,209
当期変動額							
剰余金の配当				△1,191	△1,191		△1,191
圧縮積立金の積立							—
圧縮積立金の取崩		△11		11	—		—
別途積立金の積立			1,000	△1,000	—		—
土地再評価差額金の取崩				5	5		5
当期純利益				491	491		491
自己株式の取得						△654	△654
自己株式の処分						115	115
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	△11	1,000	△1,682	△694	△538	△1,232
当期末残高	17,965	387	62,930	1,226	82,509	△1,156	101,976

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額 金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	18,693	△27	5,471	24,138	127,347
当期変動額					
剰余金の配当					△1,191
圧縮積立金の積立					—
圧縮積立金の取崩					—
別途積立金の積立					—
土地再評価差額金の取崩					5
当期純利益					491
自己株式の取得					△654
自己株式の処分					115
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	△6,070	23	△5	△6,053	△6,053
当期変動額合計	△6,070	23	△5	△6,053	△7,286
当期末残高	12,623	△4	5,465	18,084	120,061

(4) 貸借対照表【福邦銀行単体】

	(百万円)	
	前事業年度 (2021年 3月31日)	当事業年度 (2022年 3月31日)
資産の部		
現金預け金	62,159	86,236
現金	5,936	6,339
預け金	56,222	79,896
有価証券	96,451	62,524
国債	11,232	6,280
地方債	1,807	1,994
社債	20,426	18,336
株式	3,466	3,636
その他の証券	59,518	32,277
貸出金	313,174	324,974
割引手形	1,949	2,198
手形貸付	15,404	15,527
証書貸付	273,361	284,326
当座貸越	22,458	22,921
外国為替	115	86
外国他店預け	115	86
その他資産	10,013	5,710
前払費用	14	11
未収収益	234	215
金融商品等差入担保金	1,500	1,200
その他の資産	8,263	4,283
有形固定資産	4,318	3,033
建物	1,073	808
土地	2,773	1,839
リース資産	80	96
建設仮勘定	32	—
その他の有形固定資産	358	288
無形固定資産	997	912
ソフトウェア	960	876
その他の無形固定資産	36	36
繰延税金資産	243	334
支払承諾見返	163	135
貸倒引当金	△2,358	△3,834
資産の部合計	485,279	480,114
負債の部		
預金	436,774	437,476
当座預金	14,435	14,526
普通預金	203,386	212,485
貯蓄預金	1,444	1,339
通知預金	1,484	1,396
定期預金	204,496	196,257
定期積金	6,545	6,370
その他の預金	4,981	5,101
借入金	22,000	22,000
その他負債	4,056	2,934
未払法人税等	72	49
未払費用	279	250
前受収益	223	221
従業員預り金	267	263
給付補填備金	0	0
金融派生商品	651	197
リース債務	101	126
資産除去債務	49	58
その他の負債	2,410	1,767
賞与引当金	217	214
退職給付引当金	725	679
役員退職慰労引当金	99	110
睡眠預金払戻損失引当金	68	47
偶発損失引当金	70	38
再評価に係る繰延税金負債	411	215
支払承諾	163	135
負債の部合計	464,586	463,851

	(百万円)	
	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
純資産の部		
資本金	7,300	9,800
資本剰余金	6,256	5,756
資本準備金	6,256	5,756
利益剰余金	6,602	315
利益準備金	474	507
その他利益剰余金	6,128	△192
繰越利益剰余金	6,128	△192
自己株式	△288	△288
株主資本合計	19,871	15,584
その他有価証券評価差額金	81	239
土地再評価差額金	738	438
評価・換算差額等合計	820	678
純資産の部合計	20,692	16,263
負債及び純資産の部合計	485,279	480,114

(5) 損益計算書【福邦銀行単体】

(百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
経常収益	8,666	7,942
資金運用収益	5,700	5,738
貸出金利息	4,169	4,140
有価証券利息配当金	1,490	1,514
コールローン利息	0	—
預け金利息	36	77
その他の受入利息	2	4
役務取引等収益	976	1,034
受入為替手数料	256	233
その他の役務収益	719	801
その他業務収益	794	647
商品有価証券売買益	7	4
国債等債券売却益	787	642
その他経常収益	1,195	521
株式等売却益	1,033	423
償却債権取立益	26	18
その他の経常収益	135	79
経常費用	8,199	10,399
資金調達費用	57	45
預金利息	53	40
その他の支払利息	3	5
役務取引等費用	837	830
支払為替手数料	48	34
その他の役務費用	788	796
その他業務費用	890	2,257
国債等債券売却損	785	2,058
外国為替売買損	37	38
金融派生商品費用	14	—
その他の業務費用	53	161
営業経費	5,375	5,201
その他経常費用	1,039	2,064
貸倒引当金繰入額	542	1,696
貸出金償却	53	—
株式等売却損	145	215
株式等償却	23	0
その他の経常費用	274	152
経常利益（又は経常損失（△））	466	△2,457
特別利益	1	8
固定資産処分益	1	8
特別損失	140	1,275
固定資産処分損	13	0
減損損失	127	1,275
税引前当期純利益（又は税引前当期純損失（△））	327	△3,723
法人税、住民税及び事業税	59	14
法人税等調整額	△2	△357
法人税等合計	57	△343
当期純利益（又は当期純損失（△））	270	△3,380

5. その他

(役員の異動)

2022年5月13日 別途開示

6. 補足情報
 ≪2021年度決算資料≫
 (1) 総括

○連結決算の損益は次のとおりとなりました。

経常収益	45,790	百万円	(前年度比	3,907	百万円)
経常損失(△)	△ 754	百万円	(前年度比	△ 4,989	百万円)
親会社株主に帰属する当期純利益	4,440	百万円	(前年度比	1,886	百万円)

○福井銀行当行単体の損益は次のとおりとなりました。

経常収益	33,672	百万円	(前年度比	390	百万円)
コア業務純益	5,486	百万円	(前年度比	△ 118	百万円)
経常利益	584	百万円	(前年度比	△ 2,538	百万円)
当期純利益	491	百万円	(前年度比	△ 1,535	百万円)

○福邦銀行当行単体の損益は次のとおりとなりました。

経常収益	7,942	百万円	(前年度比	△ 724	百万円)
コア業務純益	525	百万円	(前年度比	155	百万円)
経常損失(△)	△ 2,457	百万円	(前年度比	△ 2,923	百万円)
当期純損失(△)	△ 3,380	百万円	(前年度比	△ 3,651	百万円)

①損益の概要

【連結】

(百万円)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増減 (B) - (A)
経常収益	41,883	45,790	3,907
経常利益 (又は経常損失(△))	4,234	△ 754	△ 4,989
親会社株主に帰属する当期純利益	2,553	4,440	1,886

【福井銀行単体】

(百万円)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増減 (B) - (A)
経常収益	33,282	33,672	390
コア業務純益	5,604	5,486	△ 118
経常利益	3,122	584	△ 2,538
当期純利益	2,027	491	△ 1,535

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増減 (B) - (A)
経常収益	8,666	7,942	△ 724
コア業務純益	369	525	155
経常利益 (又は経常損失(△))	466	△ 2,457	△ 2,923
当期純利益 (又は当期純損失(△))	270	△ 3,380	△ 3,651

(2) 損益状況

【連結】

○2021年度の当行グループ連結損益は、福邦銀行を子会社化したことに伴い、福邦銀行の下期分の資金利益や経費等が計上され、前年度比それぞれ大きく増加しております。

○福井銀行及び福邦銀行が、下期に新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた取引先に対し継続的な支援を可能にするための予防的な引当を行ったことなどにより経常損益は754百万円の経常損失となりました。

○加えて、グループ化のシナジー効果の早期創出のための店舗統廃合による固定資産の減損損失を特別損失に計上したものの、特別利益として負ののれん発生益4,658百万円を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は4,440百万円となりました。

(百万円)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
連 結 粗 利 益 (注)	28,689	29,049	359
資 金 利 益	24,751	26,943	2,192
役 務 取 引 等 利 益	5,165	5,409	243
そ の 他 業 務 利 益	△ 1,226	△ 3,303	△ 2,076
経 費	23,194	25,791	2,597
人 件 費	11,679	12,800	1,121
物 件 費	9,782	11,457	1,674
税 金	1,732	1,533	△ 199
貸 倒 償 却 引 当 費 用	2,054	4,111	2,057
貸 出 金 償 却	586	1,236	650
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	899	△ 232	△ 1,132
そ の 他 の 債 権 売 却 損 等	2	1	△ 1
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額 等	50	95	45
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	516	3,011	2,495
償 却 債 権 取 立 益	272	256	△ 15
株 式 等 関 係 損 益	269	△ 358	△ 628
そ の 他	251	201	△ 50
経 常 利 益 (又は経常損失(△))	4,234	△ 754	△ 4,989
特 別 損 益	27	3,852	3,824
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	4,262	3,097	△ 1,165
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,705	672	△ 1,033
法 人 税 等 調 整 額	3	△ 875	△ 878
法 人 税 等 合 計	1,708	△ 203	△ 1,911
当 期 純 利 益	2,553	3,300	746
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	-	△ 1,140	△ 1,140
親会社株主に帰属する当期純利益	2,553	4,440	1,886

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用 + 金銭の信託運用見合費用)
+ (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結対象会社数)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
連 結 子 会 社 数	5	8	3
持 分 法 適 用 会 社 数	-	-	-

(参考)

(百万円)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
連 結 業 務 純 益 (注)	4,993	272	△ 4,720

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 営業経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

【福井銀行単体】

○役務取引等利益の増加や経費が減少したものの、有価証券利息配当金の減少を主因とした資金利益の減少等により、コア業務純益は前年度比118百万円減少し5,486百万円となりました。

○経常利益は、予防的引当の計上による与信関係費用の増加や、有価証券売買損の増加等により、前年度比2,538百万円減少し584百万円となりました。

○上記に加え、店舗統廃合による固定資産の減損損失を計上した結果、当期純利益は、前年度比1,535百万円減少し491百万円となりました。

(百万円)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
業 務 粗 利 益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	25,828	24,350	△ 1,478
資 金 利 益	27,269	27,012	△ 256
役 務 取 引 等 利 益	24,269	23,864	△ 404
そ の 他 業 務 利 益	2,936	3,046	110
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	△ 1,377	△ 2,560	△ 1,183
人 件 費	21,664	21,526	△ 138
物 件 費	10,854	10,684	△ 169
税 金	9,122	9,513	390
実 質 業 務 純 益	1,687	1,328	△ 358
コ ア 業 務 純 益	4,163	2,823	△ 1,339
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	5,604	5,486	△ 118
	3,235	4,449	1,214
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	502	1,999	1,497
業 務 純 益	3,661	824	△ 2,836
う ち 債 券 関 係 損 益	△ 1,440	△ 2,662	△ 1,221
臨 時 損 益	△ 538	△ 240	298
② 不 良 債 権 処 理 額	1,312	461	△ 851
貸 出 金 償 却	586	1,234	648
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	674	△ 870	△ 1,544
債 権 売 却 損	2	1	△ 1
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額 等	50	95	45
(貸 倒 償 却 引 当 費 用 ① + ②)	1,814	2,460	645
③ 償 却 債 権 取 立 益	272	245	△ 26
④ 偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益	28	16	△ 11
株 式 等 関 係 損 益	228	△ 327	△ 555
そ の 他 臨 時 損 益	244	286	41
経 常 利 益	3,122	584	△ 2,538
特 別 損 益	234	△ 383	△ 618
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	△ 20	△ 28	△ 8
う ち 減 損 損 失	90	385	294
税 引 前 当 期 純 利 益	3,357	201	△ 3,156
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,348	425	△ 922
法 人 税 等 調 整 額	△ 18	△ 716	△ 698
法 人 税 等 合 計	1,330	△ 290	△ 1,620
当 期 純 利 益	2,027	491	△ 1,535
与 信 関 係 費 用 ① + ② - ③ - ④	1,514	2,198	684

【福邦銀行単体】

○資金利益や役務取引等利益の増加に加え、経費も減少したことから、コア業務純益は前年度比155百万円増加し525百万円となりました。

○経常損益は、予防的引当の計上による与信関係費用の増加や、有価証券売買損の増加等により、前年度比2,923百万円減少し2,457百万円の経常損失となりました。

○上記に加え、店舗統廃合による固定資産の減損損失を計上した結果、当期純損益は、前年度比3,651百万円減少し3,380百万円の当期純損失となりました。

				(百万円)			
				2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)	
業 務 粗 利 益 (除 く 債 券 関 係 損 益)				5,686	4,286	△ 1,399	
				5,684	5,701	17	
	資 金	利 益		5,642	5,693	50	
	役 務	取 引 等 利 益		138	203	64	
	そ の 他 業 務 利 益 (うち 債 券 関 係 損 益)			△ 95	△ 1,610	△ 1,514	
				1	△ 1,415	△ 1,417	
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)				5,314	5,176	△ 138	
	人 件	費		2,542	2,436	△ 105	
	物 件	費		2,438	2,417	△ 21	
	税 金			334	322	△ 11	
実 質 業 務 純 益				371	△ 890	△ 1,261	
	コ ア 業 務 純 益			369	525	155	
	コア業務純益 (除く投資信託解約損益)			5	39	33	
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額				109	1,071	961	
業 務 純 益				261	△ 1,961	△ 2,223	
	う ち 債 券 関 係 損 益			1	△ 1,415	△ 1,417	
臨 時 損 益				204	△ 495	△ 700	
	② 不 良 債 権 処 理 額			508	653	145	
	貸 出 金 償 却			53	-	△ 53	
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額			433	625	191	
	債 権 売 却 損			4	28	24	
	偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額 等			17	-	△ 17	
	(貸 倒 償 却 引 当 費 用 ① + ②)			618	1,725	1,106	
	③ 償 却 債 権 取 立 益			26	18	△ 7	
	④ 偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益			-	2	2	
	株 式 等 関 係 損 益			863	208	△ 655	
	そ の 他 臨 時 損 益			△ 176	△ 71	104	
	経 常 利 益 (又 は 経 常 損 失 (△))				466	△ 2,457	△ 2,923
					△ 138	△ 1,266	△ 1,127
特 別 損 益				△ 11	8	20	
	う ち 固 定 資 産 処 分 損 益			127	1,275	1,148	
う ち 減 損 損 失			327	△ 3,723	△ 4,051		
税 引 前 当 期 純 利 益				59	14	△ 45	
法 人 税 等 調 整 額				△ 2	△ 357	△ 354	
				57	△ 343	△ 400	
当 期 純 利 益 (又 は 当 期 純 損 失 (△))				270	△ 3,380	△ 3,651	
				592	1,703	1,111	

(3) 業務純益

【二行合算】

(百万円)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
実 質 業 務 純 益	4,534	1,932	△ 2,601
職員一人当たり(千円)	2,487	1,099	△ 1,387
業 務 純 益	3,923	△ 1,137	△ 5,060
職員一人当たり(千円)	2,152	△ 646	△ 2,798

【福井銀行単体】

(百万円)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
実 質 業 務 純 益	4,163	2,823	△ 1,339
職員一人当たり(千円)	3,008	2,079	△ 929
業 務 純 益	3,661	824	△ 2,836
職員一人当たり(千円)	2,645	607	△ 2,038

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
実 質 業 務 純 益	371	△ 890	△ 1,261
職員一人当たり(千円)	845	△ 2,226	△ 3,072
業 務 純 益	261	△ 1,961	△ 2,223
職員一人当たり(千円)	596	△ 4,903	△ 5,500

(4) 利鞘

【二行合算】

①全店

(%)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
資 金 運 用 利 回 (①)	0.97	0.82	△ 0.15
貸 出 金 利 回	0.96	0.93	△ 0.03
有 価 証 券 利 回	1.27	1.12	△ 0.15
資 金 調 達 原 価 (②)	0.75	0.68	△ 0.07
預 金 等 利 回	0.00	0.00	0.00
外 部 負 債 利 回 (注)	0.01	0.00	△ 0.01
経 費 率	0.85	0.80	△ 0.05
総 資 金 利 鞘 (①) - (②)	0.22	0.14	△ 0.08

②国内業務部門

(%)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
資 金 運 用 利 回 (①)	0.93	0.78	△ 0.15
貸 出 金 利 回	0.96	0.93	△ 0.03
有 価 証 券 利 回	1.31	1.10	△ 0.21
資 金 調 達 原 価 (②)	0.76	0.68	△ 0.08
預 金 等 利 回	0.00	0.00	0.00
外 部 負 債 利 回 (注)	0.00	0.00	0.00
経 費 率	0.85	0.79	△ 0.06
総 資 金 利 鞘 (①) - (②)	0.17	0.10	△ 0.07

(注) 外部負債 = コールマネー + 売渡手形 + 借入金

【福井銀行単体】

①全店

(%)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
資 金 運 用 利 回 (①)	0.92	0.76	△ 0.16
貸 出 金 利 回	0.89	0.87	△ 0.02
有 価 証 券 利 回	1.22	1.03	△ 0.19
資 金 調 達 原 価 (②)	0.69	0.62	△ 0.07
預 金 等 利 回	0.00	0.00	0.00
外 部 負 債 利 回 (注)	0.01	0.00	△ 0.01
経 費 率	0.79	0.74	△ 0.05
総 資 金 利 鞘 (①) - (②)	0.23	0.14	△ 0.09

②国内業務部門

(%)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
資 金 運 用 利 回 (①)	0.88	0.72	△ 0.16
貸 出 金 利 回	0.89	0.87	△ 0.02
有 価 証 券 利 回	1.26	0.99	△ 0.27
資 金 調 達 原 価 (②)	0.70	0.62	△ 0.08
預 金 等 利 回	0.00	0.00	0.00
外 部 負 債 利 回 (注)	0.00	0.00	0.00
経 費 率	0.79	0.74	△ 0.05
総 資 金 利 鞘 (①) - (②)	0.18	0.10	△ 0.08

(注) 外部負債 = コールマネー + 売渡手形 + 借入金

【福邦銀行単体】

①全店

(%)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
資 金 運 用 利 回 (①)	1.25	1.26	0.01
貸 出 金 利 回	1.32	1.27	△ 0.05
有 価 証 券 利 回	1.59	1.88	0.29
資 金 調 達 原 価 (②)	1.18	1.12	△ 0.06
預 金 等 利 回	0.01	0.00	△ 0.01
外 部 負 債 利 回 (注)	-	-	-
経 費 率	1.21	1.17	△ 0.04
総 資 金 利 鞘 (①) - (②)	0.07	0.14	0.07

②国内業務部門

(%)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
資 金 運 用 利 回 (①)	1.21	1.21	0.00
貸 出 金 利 回	1.32	1.27	△ 0.05
有 価 証 券 利 回	1.68	1.97	0.29
資 金 調 達 原 価 (②)	1.18	1.12	△ 0.06
預 金 等 利 回	0.01	0.00	△ 0.01
外 部 負 債 利 回 (注)	-	-	-
経 費 率	1.21	1.16	△ 0.05
総 資 金 利 鞘 (①) - (②)	0.03	0.09	0.06

(注) 外部負債 = コールマネー + 売渡手形 + 借入金

(5) ROE (注)

【連結】

(%)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
実 質 業 務 純 益 ベ ー ス	4.22	2.41	△ 1.81
業 務 純 益 ベ ー ス	3.83	0.19	△ 3.64
当 期 純 利 益 ベ ー ス	1.96	3.29	1.33

【福井銀行単体】

(%)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
実 質 業 務 純 益 ベ ー ス	3.43	2.28	△ 1.15
業 務 純 益 ベ ー ス	3.02	0.66	△ 2.36
当 期 純 利 益 ベ ー ス	1.67	0.39	△ 1.28

【福邦銀行単体】

(%)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
実 質 業 務 純 益 ベ ー ス	1.79	△ 4.81	△ 6.60
業 務 純 益 ベ ー ス	1.26	△ 10.61	△ 11.87
当 期 純 利 益 ベ ー ス	1.31	△ 18.29	△ 19.60

(注) ROE (連結) =
$$\frac{\text{利益}}{\{ (\text{期首純資産勘定} - \text{期首非支配株主持分}) + (\text{期末純資産勘定} - \text{期末非支配株主持分}) \} \div 2} \times 100$$

ROE (単体) =
$$\frac{\text{利益}}{(\text{期首純資産勘定} + \text{期末純資産勘定}) \div 2} \times 100$$

(6) 有価証券関係損益

【連結】

(百万円)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
債券関係損益	△ 1,440	△ 3,485	△ 2,044
国債等債券売却益	971	1,104	133
国債等債券償還益	-	357	357
国債等債券売却損	1,790	4,498	2,707
国債等債券償還損	-	-	-
国債等債券償却	621	448	△ 172
株式関係損益	269	△ 358	△ 628
株式等売却益	898	1,235	336
株式等売却損	371	496	124
株式等償却	257	1,097	840

【福井銀行単体】

(百万円)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
債券関係損益	△ 1,440	△ 2,662	△ 1,221
国債等債券売却益	971	1,073	102
国債等債券償還益	-	357	357
国債等債券売却損	1,790	3,644	1,853
国債等債券償還損	-	-	-
国債等債券償却	621	448	△ 172
株式関係損益	228	△ 327	△ 555
株式等売却益	857	1,195	337
株式等売却損	371	425	53
株式等償却	257	1,097	840

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2020年度 (A)	2021年度 (B)	増 減 (B) - (A)
債券関係損益	1	△ 1,415	△ 1,417
国債等債券売却益	787	642	△ 144
国債等債券償還益	-	-	-
国債等債券売却損	785	2,058	1,272
国債等債券償還損	-	-	-
国債等債券償却	-	-	-
株式関係損益	863	208	△ 655
株式等売却益	1,033	423	△ 609
株式等売却損	145	215	69
株式等償却	23	0	△ 23

○減損処理基準

時価の下落率	減損処理基準
時価の下落率が50%以上の銘柄	減損処理
時価の下落率が30%以上 50%未満の銘柄	過去の一定期間の下落率及び当該発行会社の業績推移等を考慮したうえで価格回復の可能性が認められないものについて減損処理

(7) 有価証券の時価評価

○有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式	原価法

【連結】

(百万円)

		2021年3月末			2022年3月末			
		評価差額			評価差額			
			評価益	評価損		前期比	評価益	評価損
満期保有目的		-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券		26,526	33,028	6,502	17,222	△9,303	27,556	10,334
株式		20,704	21,558	854	19,708	△996	20,404	696
債券		813	2,159	1,345	△1,874	△2,687	1,433	3,307
その他		5,008	9,310	4,302	△611	△5,620	5,718	6,330
合計		26,526	33,028	6,502	17,222	△9,303	27,556	10,334

- (注) 1. 「その他有価証券」については、期末に時価評価した価額を貸借対照表に計上しておりますので、上記の表上の評価差額は、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。
2. 税効果を勘案した後の「その他有価証券評価差額金」は、2021年3月末は18,709百万円、2022年3月末は12,446百万円であります。

【福井銀行単体】

(百万円)

		2021年3月末			2022年3月末			
		評価差額			評価差額			
			評価益	評価損		前期比	評価益	評価損
満期保有目的		-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券		26,486	32,989	6,502	17,703	△8,783	27,005	9,302
株式		20,664	21,519	854	19,807	△856	20,289	481
債券		813	2,159	1,345	△1,420	△2,233	1,432	2,853
その他		5,008	9,310	4,302	△684	△5,692	5,283	5,967
合計		26,486	32,989	6,502	17,703	△8,783	27,005	9,302

- (注) 1. 「その他有価証券」については、期末に時価評価した価額を貸借対照表に計上しておりますので、上記の表上の評価差額は、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。
2. 税効果を勘案した後の「その他有価証券評価差額金」は、2021年3月末は18,693百万円、2022年3月末は12,623百万円であります。

【福邦銀行単体】

(百万円)

		2021年3月末			2022年3月末			
		評価差額			評価差額			
			評価益	評価損		前期比	評価益	評価損
満期保有目的		-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券		115	2,727	2,611	344	228	2,053	1,708
株式		535	579	43	378	△157	524	146
債券		38	155	117	△378	△417	30	409
その他		△458	1,991	2,450	344	803	1,498	1,153
合計		115	2,727	2,611	344	228	2,053	1,708

- (注) 1. 「その他有価証券」については、期末に時価評価した価額を貸借対照表に計上しておりますので、上記の表上の評価差額は、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。
2. 税効果を勘案した後の「その他有価証券評価差額金」は、2021年3月末は81百万円、2022年3月末は239百万円であります。

(8) 自己資本比率 (国内基準)

【連結】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
(1) 連結自己資本比率 (2)/(3)	8.67%	7.99%	△ 0.68%	8.62%	△ 0.63%
(2) 連結における自己資本の額	119,342	131,824	12,481	118,725	13,098
(3) リスク・アセットの額	1,375,424	1,648,161	272,736	1,376,854	271,306
(4) 連結総所要自己資本額 (3)×4%	55,016	65,926	10,909	55,074	10,852

【福井銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	8.09%	7.90%	△ 0.19%	8.03%	△ 0.13%
(2) 単体における自己資本の額	110,442	110,824	382	109,613	1,211
(3) リスク・アセットの額	1,364,245	1,401,230	36,985	1,364,955	36,274
(4) 単体総所要自己資本額 (3)×4%	54,569	56,049	1,479	54,598	1,450

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	8.12%	6.44%	△ 1.68%	8.38%	△ 1.94%
(2) 単体における自己資本の額	19,567	15,542	△ 4,024	19,844	△ 4,301
(3) リスク・アセットの額	240,826	241,230	403	236,646	4,583
(4) 単体総所要自己資本額 (3)×4%	9,633	9,649	16	9,465	183

(9) リスク管理債権の状況

- ・部分直接償却を実施しております。
- ・未収利息不計上基準：自己査定における債務者区分が破綻懸念先、実質破綻先、破綻先である債務者に対する貸出金の未収利息を不計上としております。

【連結】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
破産更生債権及びこれら に準ずる債権額	4,623	5,254	630	4,407	847
危険債権額	20,681	29,463	8,782	21,207	8,255
要管理債権額	1,200	2,786	1,586	945	1,841
三月以上延滞債権額	19	216	196	612	△ 396
貸出条件緩和債権額	1,181	2,570	1,389	332	2,237
リスク管理債権合計	26,505	37,504	10,998	26,560	10,944

総与信残高(末残)	1,833,794	2,187,302	353,508	1,846,890	340,412
-----------	-----------	-----------	---------	-----------	---------

破産更生債権及びこれら に準ずる債権額	0.25%	0.24%	△ 0.01%	0.23%	0.01%
危険債権額	1.12%	1.34%	0.22%	1.14%	0.20%
要管理債権額	0.06%	0.12%	0.06%	0.05%	0.07%
三月以上延滞債権額	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	△ 0.03%
貸出条件緩和債権額	0.06%	0.11%	0.05%	0.01%	0.10%
総与信残高比合計	1.44%	1.71%	0.27%	1.43%	0.28%

【福井銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
破産更生債権及びこれら に準ずる債権額	3,912	2,938	△ 973	3,726	△ 788
危険債権額	20,455	20,367	△ 87	20,971	△ 604
要管理債権額	1,200	544	△ 656	945	△ 400
三月以上延滞債権額	19	216	196	612	△ 396
貸出条件緩和債権額	1,181	328	△ 852	332	△ 4
リスク管理債権合計	25,568	23,850	△ 1,717	25,643	△ 1,793

総与信残高(末残)	1,812,924	1,838,983	26,058	1,826,381	12,601
-----------	-----------	-----------	--------	-----------	--------

破産更生債権及びこれら に準ずる債権額	0.21%	0.15%	△ 0.06%	0.20%	△ 0.05%
危険債権額	1.12%	1.10%	△ 0.02%	1.14%	△ 0.04%
要管理債権額	0.06%	0.02%	△ 0.04%	0.05%	△ 0.03%
三月以上延滞債権額	0.00%	0.01%	0.01%	0.03%	△ 0.02%
貸出条件緩和債権額	0.06%	0.01%	△ 0.05%	0.01%	0.00%
総与信残高比合計	1.41%	1.29%	△ 0.12%	1.40%	△ 0.11%

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
破産更生債権及びこれら に準ずる債権額	1,622	1,511	△ 111	1,754	△ 243
危険債権額	8,489	8,840	350	9,527	△ 686
要管理債権額	2,125	2,242	116	2,175	67
三月以上延滞債権額	-	-	-	-	-
貸出条件緩和債権額	2,125	2,242	116	2,175	67
リスク管理債権合計	12,238	12,593	355	13,457	△ 863

総与信残高(末残)	313,457	325,248	11,790	325,360	△ 112
-----------	---------	---------	--------	---------	-------

破産更生債権及びこれら に準ずる債権額	0.51%	0.46%	△ 0.05%	0.53%	△ 0.07%
危険債権額	2.70%	2.71%	0.01%	2.92%	△ 0.21%
要管理債権額	0.67%	0.68%	0.01%	0.66%	0.02%
三月以上延滞債権額	-	-	-	-	-
貸出条件緩和債権額	0.67%	0.68%	0.01%	0.66%	0.02%
総与信残高比合計	3.90%	3.87%	△ 0.03%	4.13%	△ 0.26%

(10) 貸倒引当金の状況

【連結】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
貸倒引当金	14,521	19,394	4,872	14,566	4,827
一般貸倒引当金	6,601	10,214	3,613	6,508	3,706
個別貸倒引当金	7,919	9,179	1,259	8,058	1,121

【福井銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
貸倒引当金	13,107	14,019	912	13,121	898
一般貸倒引当金	6,904	8,903	1,999	6,819	2,084
個別貸倒引当金	6,203	5,116	△ 1,086	6,302	△ 1,185

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
貸倒引当金	2,358	3,834	1,475	2,724	1,109
一般貸倒引当金	544	1,615	1,071	596	1,019
個別貸倒引当金	1,813	2,218	404	2,127	90

(11) リスク管理債権に対する引当率

【二行合算】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
リスク管理債権額(①)	37,806	36,444	△ 1,362	39,101	△ 2,656
担保等によるカバー分(②)	21,563	22,078	515	22,146	△ 67
貸倒引当金(③)	8,275	8,061	△ 214	8,646	△ 585
引当率(③/①)	21.88%	22.12%	0.24%	22.11%	0.01%
保全率((②+③)/①)	78.92%	82.70%	3.78%	78.75%	3.95%

【福井銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
リスク管理債権額(①)	25,568	23,850	△ 1,717	25,643	△ 1,793
担保等によるカバー分(②)	15,623	15,854	230	15,658	195
貸倒引当金(③)	6,383	5,203	△ 1,179	6,444	△ 1,240
引当率(③/①)	24.96%	21.81%	△ 3.15%	25.12%	△ 3.31%
保全率((②+③)/①)	86.07%	88.29%	2.22%	86.19%	2.10%

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
リスク管理債権額(①)	12,238	12,593	355	13,457	△ 863
担保等によるカバー分(②)	5,939	6,224	284	6,487	△ 263
貸倒引当金(③)	1,892	2,857	965	2,202	654
引当率(③/①)	15.46%	22.69%	7.23%	16.36%	6.33%
保全率((②+③)/①)	63.99%	72.11%	8.12%	64.57%	7.54%

(12) 金融再生法開示債権

【二行合算】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,534	4,449	△ 1,085	5,481	△ 1,032
危険債権	28,945	29,207	262	30,498	△ 1,291
要管理債権	3,326	2,786	△ 539	3,120	△ 333
金融再生法開示債権合計	37,806	36,444	△ 1,362	39,101	△ 2,656
(部分直接償却額)	(9,654)	(8,413)	(△ 1,240)	(9,625)	(△ 1,211)
総与信残高(末残)	2,126,381	2,164,231	37,849	2,151,742	12,488

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.26%	0.20%	△ 0.06%	0.25%	△ 0.05%
危険債権	1.36%	1.34%	△ 0.02%	1.41%	△ 0.07%
要管理債権	0.15%	0.12%	△ 0.03%	0.14%	△ 0.02%
総与信残高比合計	1.77%	1.68%	△ 0.09%	1.81%	△ 0.13%

【福井銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,912	2,938	△ 973	3,726	△ 788
危険債権	20,455	20,367	△ 87	20,971	△ 604
要管理債権	1,200	544	△ 656	945	△ 400
金融再生法開示債権合計	25,568	23,850	△ 1,717	25,643	△ 1,793
(部分直接償却額)	(9,407)	(8,224)	(△ 1,183)	(9,387)	(△ 1,163)
総与信残高(末残)	1,812,924	1,838,983	26,058	1,826,381	12,601

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.21%	0.15%	△ 0.06%	0.20%	△ 0.05%
危険債権	1.12%	1.10%	△ 0.02%	1.14%	△ 0.04%
要管理債権	0.06%	0.02%	△ 0.04%	0.05%	△ 0.03%
総与信残高比合計	1.41%	1.29%	△ 0.12%	1.40%	△ 0.11%

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,622	1,511	△ 111	1,754	△ 243
危険債権	8,489	8,840	350	9,527	△ 686
要管理債権	2,125	2,242	116	2,175	67
金融再生法開示債権合計	12,238	12,593	355	13,457	△ 863
(部分直接償却額)	(247)	(189)	(△ 57)	(237)	(△ 48)
総与信残高(末残)	313,457	325,248	11,790	325,360	△ 112

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.51%	0.46%	△ 0.05%	0.53%	△ 0.07%
危険債権	2.70%	2.71%	0.01%	2.92%	△ 0.21%
要管理債権	0.67%	0.68%	0.01%	0.66%	0.02%
総与信残高比合計	3.90%	3.87%	△ 0.03%	4.13%	△ 0.26%

(13) 金融再生法開示債権の保全状況

【二行合算】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
保全額	29,838	30,140	301	30,793	△ 652
貸倒引当金	8,275	8,061	△ 214	8,646	△ 585
担保保証等	21,563	22,078	515	22,146	△ 67

保全率(保全額/開示債権額)	78.92%	82.70%	3.78%	78.75%	3.95%
----------------	--------	--------	-------	--------	-------

【福井銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
保全額	22,007	21,058	△ 948	22,103	△ 1,044
貸倒引当金	6,383	5,203	△ 1,179	6,444	△ 1,240
担保保証等	15,623	15,854	230	15,658	195

保全率(保全額/開示債権額)	86.07%	88.29%	2.22%	86.19%	2.10%
----------------	--------	--------	-------	--------	-------

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
保全額	7,831	9,081	1,250	8,689	391
貸倒引当金	1,892	2,857	965	2,202	654
担保保証等	5,939	6,224	284	6,487	△ 263

保全率(保全額/開示債権額)	63.99%	72.11%	8.12%	64.57%	7.54%
----------------	--------	--------	-------	--------	-------

(14) 貸出金の状況

①業種別貸出金

【二行合算】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,114,218	2,149,147	34,929	2,138,083	11,064
製造業	220,766	220,300	△ 465	223,329	△ 3,028
農業、林業	1,713	1,791	78	1,714	77
漁業	175	208	33	191	17
鉱業、採石業、砂利採取業	1,549	1,618	69	1,586	31
建設業	84,147	83,468	△ 678	76,203	7,265
電気・ガス・熱供給・水道業	40,420	43,298	2,877	41,723	1,575
情報通信業	11,144	10,036	△ 1,107	11,446	△ 1,410
運輸業、郵便業	48,525	46,689	△ 1,836	48,259	△ 1,570
卸売業、小売業	197,063	199,907	2,843	195,357	4,549
金融業、保険業	138,282	149,500	11,217	144,856	4,643
不動産業、物品賃貸業	258,866	264,125	5,259	262,105	2,019
その他サービス業	146,513	153,113	6,600	148,362	4,751
地方公共団体	298,654	279,986	△ 18,668	301,186	△ 21,200
その他	666,395	695,102	28,706	681,759	13,342

【福井銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,801,043	1,824,173	23,129	1,812,995	11,178
製造業	191,997	192,129	132	193,497	△ 1,367
農業、林業	1,257	1,362	104	1,326	36
漁業	86	131	45	105	25
鉱業、採石業、砂利採取業	1,223	1,245	21	1,249	△ 4
建設業	60,743	62,316	1,572	54,270	8,045
電気・ガス・熱供給・水道業	37,152	39,737	2,584	38,425	1,311
情報通信業	8,944	8,229	△ 714	9,413	△ 1,184
運輸業、郵便業	42,652	40,779	△ 1,873	42,500	△ 1,721
卸売業、小売業	167,806	171,556	3,749	166,564	4,992
金融業、保険業	125,598	125,942	344	124,919	1,023
不動産業、物品賃貸業	202,067	200,126	△ 1,941	200,672	△ 545
その他サービス業	114,648	122,402	7,754	117,337	5,065
地方公共団体	266,484	252,072	△ 14,412	270,145	△ 18,072
その他	580,379	606,141	25,761	592,566	13,574

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	313,174	324,974	11,799	325,087	△ 113
製造業	28,769	28,171	△ 598	29,832	△ 1,661
農業、林業	455	429	△ 26	387	41
漁業	89	77	△ 11	86	△ 8
鉱業、採石業、砂利採取業	325	373	47	337	36
建設業	23,404	21,152	△ 2,251	21,933	△ 780
電気・ガス・熱供給・水道業	3,267	3,561	293	3,297	263
情報通信業	2,200	1,807	△ 392	2,033	△ 225
運輸業、郵便業	5,872	5,910	37	5,759	151
卸売業、小売業	29,257	28,351	△ 906	28,793	△ 442
金融業、保険業	12,683	23,557	10,873	19,936	3,620
不動産業、物品賃貸業	56,798	63,998	7,200	61,433	2,565
その他サービス業	31,865	30,710	△ 1,154	31,024	△ 313
地方公共団体	32,169	27,913	△ 4,255	31,041	△ 3,127
その他	86,015	88,960	2,944	89,192	△ 232

②消費者ローンおよび中小企業等貸出金残高

【二行合算】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
消費者ローン残高	654,923	684,390	29,467	670,486	13,903
住宅ローン残高	614,349	643,255	28,906	629,682	13,573
その他ローン残高	40,574	41,134	560	40,804	330
中小企業等貸出金残高	1,405,632	1,453,333	47,700	1,419,920	33,412
中小企業等貸出金比率	66.48%	67.62%	1.14%	66.41%	1.21%

【福井銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
消費者ローン残高	570,214	596,505	26,291	582,324	14,181
住宅ローン残高	542,158	568,297	26,138	554,257	14,039
その他ローン残高	28,055	28,208	153	28,066	141
中小企業等貸出金残高	1,148,085	1,195,642	47,557	1,161,039	34,602
中小企業等貸出金比率	63.74%	65.54%	1.80%	64.03%	1.51%

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
消費者ローン残高	84,709	87,884	3,175	88,161	△ 277
住宅ローン残高	72,190	74,958	2,768	75,424	△ 466
その他ローン残高	12,519	12,925	406	12,737	188
中小企業等貸出金残高	257,547	257,691	143	258,880	△ 1,189
中小企業等貸出金比率	82.23%	79.29%	△ 2.94%	79.63%	△ 0.34%

③貸出金残高(末残・平残)

【二行合算】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
貸出金(末残)	2,114,218	2,149,147	34,929	2,138,083	11,064
〃(平残)	2,105,313	2,153,218	47,904	2,142,086	11,132

【福井銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
貸出金(末残)	1,801,043	1,824,173	23,129	1,812,995	11,178
〃(平残)	1,789,946	1,828,725	38,779	1,819,695	9,029

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
貸出金(末残)	313,174	324,974	11,799	325,087	△113
〃(平残)	315,367	324,493	9,125	322,390	2,102

(15) 預金等の状況

①預金等残高(末残・平残)

【二行合算】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
預金(末残)	3,111,685	3,252,989	141,304	3,228,034	24,955
〃(平残)	2,997,989	3,214,165	216,176	3,189,825	24,339
譲渡性預金(末残)	108,842	77,139	△31,702	68,173	8,966
〃(平残)	147,974	97,359	△50,615	123,100	△25,741
預金+譲渡性預金(末残)	3,220,527	3,330,129	109,601	3,296,207	33,922
〃(平残)	3,145,963	3,311,524	165,560	3,312,925	△1,401

【福井銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
預金(末残)	2,674,910	2,815,512	140,602	2,788,191	27,321
〃(平残)	2,560,999	2,773,124	212,125	2,748,362	24,762
譲渡性預金(末残)	108,842	77,139	△31,702	68,173	8,966
〃(平残)	147,974	97,359	△50,615	123,100	△25,741
預金+譲渡性預金(末残)	2,783,753	2,892,652	108,899	2,856,364	36,288
〃(平残)	2,708,974	2,870,484	161,509	2,871,462	△978

【福邦銀行単体】

(百万円)

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B) - (A)	2021年9月末 (C)	増減 (B) - (C)
預金(末残)	436,774	437,476	702	439,843	△2,366
〃(平残)	436,989	441,040	4,051	441,463	△422
譲渡性預金(末残)	-	-	-	-	-
〃(平残)	-	-	-	-	-
預金+譲渡性預金(末残)	436,774	437,476	702	439,843	△2,366
〃(平残)	436,989	441,040	4,051	441,463	△422

②個人・法人別預金等残高（含む譲渡性預金）

【二行合算】

（百万円）

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B)－(A)	2021年9月末 (C)	増減 (B)－(C)
預金等合計	3,220,527	3,330,129	109,601	3,296,207	33,922
個人	2,088,074	2,166,716	78,641	2,125,472	41,243
法人	1,132,453	1,163,413	30,960	1,170,734	△ 7,321

【福井銀行単体】

（百万円）

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B)－(A)	2021年9月末 (C)	増減 (B)－(C)
預金等合計	2,783,753	2,892,652	108,899	2,856,364	36,288
個人	1,750,091	1,829,476	79,384	1,787,899	41,576
法人	1,033,661	1,063,176	29,514	1,068,464	△ 5,288

【福邦銀行単体】

（百万円）

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B)－(A)	2021年9月末 (C)	増減 (B)－(C)
預金等合計	436,774	437,476	702	439,843	△ 2,366
個人	337,982	337,239	△ 743	337,573	△ 333
法人	98,792	100,237	1,445	102,270	△ 2,032

③預り資産残高

【二行合算】

（百万円）

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B)－(A)	2021年9月末 (C)	増減 (B)－(C)
公共債（国債等）	37,919	30,572	△ 7,347	38,363	△ 7,790
投資信託	67,800	75,336	7,536	71,220	4,116
個人年金保険	94,179	92,805	△ 1,373	92,593	212

【福井銀行単体】

（百万円）

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B)－(A)	2021年9月末 (C)	増減 (B)－(C)
公共債（国債等）	31,493	24,735	△ 6,757	31,766	△ 7,030
投資信託	55,146	61,784	6,638	58,202	3,582
個人年金保険	88,564	87,596	△ 968	87,201	395

【福邦銀行単体】

（百万円）

	2021年3月末 (A)	2022年3月末 (B)	増減 (B)－(A)	2021年9月末 (C)	増減 (B)－(C)
公共債（国債等）	6,425	5,836	△ 589	6,597	△ 760
投資信託	12,654	13,551	897	13,017	534
個人年金保険	5,614	5,209	△ 405	5,392	△ 182

(16) 2023年3月期業績予想

- 2023年3月期通期の連結業績につきましては、与信関係費用の減少や有価証券関係損益の改善から経常利益は増益を予想しております。
- また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、2022年3月期に計上した負ののれん発生益がなくなることから減益となる見込みです。
- なお、上記業績予想につきましては、本資料発表日現在において、入手可能な情報を前提としており、新型コロナウイルス感染症等の影響を考慮して予想しておりますが、今後状況が変化した場合には、与信関係費用の増加等、当行の業績予想が変更となる可能性があります。今後、公表すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。
- 配当金につきましては、中間配当と合わせて年間50円を見込んでおります。

①業績予想

【連結】

(百万円)

	第2四半期連結累計期間		通期	
	2022年9月期予想	2021年9月期比	2023年3月期予想	2022年3月期比
経常利益	1,600	△ 39	2,900	3,654
親会社株主に帰属する 当期（中間）純利益	1,000	342	1,700	△ 2,740

【福井銀行単体】

(百万円)

	第2四半期連結累計期間		通期	
	2022年9月期予想	2021年9月期比	2023年3月期予想	2022年3月期比
コア業務純益	1,200	△ 582	2,600	△ 2,886
経常利益	1,000	△ 275	1,700	1,115
当期（中間）純利益	700	260	1,100	608

②配当金

	2023年3月期（通期）	
	中間	
1株あたり配当金	25円	50円